

2019 年度

農業研修募集要項



岩手県立農業大学校

お問合せ先

〒029-4501

岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原字蟹子沢 14

電話：0197-43-2211

Fax：0197-43-3184

HP：<http://www2.pref.iwate.jp/~hp2581/>

目 次

I	研修一覧	P 1
II	研修の募集期間と実施時期	P 2～3
III	研修の内容	
1	新規就農者研修	
(1)	入門コース～いわて農業入門塾～	P 4～6
(2)	基礎コース	P 7～9
(3)	冬期集中簿記コース	P 10～11
(4)	経営確立コース	P 12～14
2	農業者研修	
(1)	農業機械基礎研修	P 15～16
(2)	トラクタ運転研修	P 17～18
3	農業指導者研修	
(1)	花き技術向上研修	P 19
(2)	農業機械技能等向上研修	P 20～21
4	農業ふれあい研修	
(1)	児童・生徒農業体験研修	P 22～23
(2)	子供花育研修	P 24～25
(3)	園芸福祉研修	P 26～27
(4)	花き消費者研修～「花塾」2019～	P 28～29
IV	農業研修館の利用	P 30
V	研修施設の概要	P 31～34

I 研修一覧

	研修名	内 容	対象者	募集時期	実施時期	申込先
新規就農者研修	入門コース ～いわて農業入門塾～	・講義（基礎知識） ・実習（野菜栽培）	野菜就農志向者 野菜栽培初心者	2/1～3/25	5/4～10/19	農業 大学校
	基礎コース	・講義 ・演習、実習 ・経営事例研修	農業次世代人材 投資資金受給者 新規就農者	2/1～3/8	4/24～2/14	農業改 良普及 センター
	冬期集中簿記コース	・講義 ・演習	就農3年程度ま での者	10/1～25	12/4～6 12/11～13	
	経営確立コース	・経営事例研修 （現地研修） ・講座 （農業関連税務・ 財務分析・持続型 農業・経営計画・ スマート農業）	農業次世代人材 投資資金（経営開 始型）受給者 就農3～5年程 度の者 ※上記かつ、複式 簿記の知識があ るもの	2/1～3/8	5/28～2/18	
農業者研修	農業機械基礎研修	農業管理機械基礎研修 トラクタ体験研修	女性農業者 新規就農者等	5/21～6/6 10/1～18	6/21 11/8	
	トラクタ運転研修	単体運転研修	農業者 農業生産法人、 集落営農組織等 のオペレータ	研修実施 前月の 1～15日	①5/13,15 ②7/1,3 ③8/5,6 ④10/15,16 ⑤11/6,7 ⑥16/17,19 ⑦7/24,25 ⑧10/21,23 ⑨10/29,30	
		けん引研修				
	花き技術向上研修	切り花品目の品種 特性・栽培技術等 （菊・トルコギキョウ等）	花き生産者 農業普及員 JA 営農指導員等	実施のおよそ 1か月前	①7/4 ②8/21 ③9/4 ④12/5 ⑤2/中	花きセ ンター
農業指導者研修	農業機械技能等 向上研修	技能研修	県内居住の農業者等 （大型特殊自動車免許所持者）	8/7～21	9/18～20	農業 大学校
		管理運営研修	農業法人等の運営 管理者、県内居住 の農業者等	12/16～26	1/28～29	
農業ふれあい研修	児童・生徒 農業体験研修	農業施設（花きセンター・畜舎）見学 農作業体験 （りんご収穫）	保育園児 幼稚園児 小・中学生	実施希望日の 1ヶ月前まで	5～11月	花きセ ンター
	子供花育研修	フラワーアレンジ メント作成体験	保育園児 幼稚園児 小・中学生	第1回3/1～3/15 第2回3/1～3/15 第3回11/1～29	第1回 7/18 第2回 7/23 第3回 12/7	
	園芸福祉研修	フラワーアレンジ メント作成体験	高齢者介護施設 等の利用者	第1回7/1～8/22 第2回7/8～8/29	第1回 9/12 第2回 9/19	
	花き消費者研修 ～「花塾」2019～	ガーデニングおよ びハーブの講義、実 習	一般県民	1次募集 3/5～3/15 2次募集 3/19～3/27	5～11月 （3コース、 各コース2回）	

Ⅱ 研修の募集期間と実施時期

募集期間

実施時期

研修名		2月	3月	4月	5月	6月
新規就農者研修	入門コース	2/1～3/25			5/4～	
	基礎コース	2/1～3/8			4/24～	
	冬期集中簿記コース					
	経営確立コース	2/1～3/8				5/28～
農業者研修	農業機械基礎研修	農業管理機械基礎研修			5/21～6/6	6/21
		トラクタ体験研修				
	トラクタ運転研修	単体運転研修	募集期間は研修実施前月の1～15日まで		①5/13,15	
		けん引研修			①6/17,19	
農業指導者研修	花き技術向上研修					
	農業機械技能等向上研修	技能研修				
		管理運営研修				
農業ふれあい研修	児童・生徒農業体験研修		募集期間は実施希望日の1カ月前まで		5月～	
	子供花育研修		①3/1～15 ②3/1～15			
	園芸福祉研修					
	花き消費者研修		1次：3/5～15 2次：3/19～27		5/15～	

Ⅱ 研修の募集期間と実施時期

募集期間

実施時期

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
5/4~10/19							
4/24~2/14							
			10/1~25		12/4~13		
5/28~2/18							
			10/1~18	11/8			
②7/1,3	③8/5,6		④10/15,16	⑤11/6,7			
②7/24,25			③10/21,23 ④10/29,30				
①7/4	②8/21	③9/4			④12/5		⑤2/中
	8/7~21	9/18~20					
					12/16~26	1/28~29	
5月~11月							
①7/18							
②7/23				③11/1~29	③12/7		
①7/1~8/22		①9/12					
②7/8~8/29		②9/19					
5/15~11/13							

Ⅲ 研修の内容

1 新規就農者研修

(1) 新規就農者研修（入門コース）～いわて農業入門塾～

1 目的

農業に関する基礎知識を学びながら、野菜栽培の実習を通じた研修を行い、就農に役立てることを目的とします。

2 内容

- (1) 講義【隔週土曜日（全11回）】10時～11時30分(8/17のみ14時～15時30分)
座学及び演習を通じて、野菜を中心に農業を始めるうえで知っておきたい基礎知識を学びます。
- (2) 実習【毎週土曜日（全25回）】13時～15時30分(7/27～8/17は10時～12時30分)
果菜類を中心とした野菜の管理作業（畑の準備、播種、定植、支柱立て、整枝、除草、病虫害防除、収穫等）を実習体験しながら、栽培技術の基礎を学びます。
※講義計画及び栽培実習品目は次ページ参照
※講義は会場の都合等により、隔週開催にならない場合があります。

3 講師

農業大学校職員、元農業普及員

4 対象者

野菜就農志向者、野菜栽培初心者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

2019年5月4日（土）～10月19日（土）

7 募集定員

60名

8 募集期間

2019年2月1日（金）～3月25日（月）【必着】

9 経費

15,000円（傷害保険、教材、実習経費）
宿泊希望者は、宿泊代、食費代が別途必要

10 申込み方法

メールの方は、農業大学校ホームページから【新規就農者研修（入門コース）～「いわて農業入門塾」受講申込書】をダウンロードして必要事項を記入後、CE0014@pref.iwate.jpあてに送付してください。

ファックスまたは郵送の方は、P6の【受講申込書】を農業大学校に提出してください。

募集期間終了後、受講に必要な手続きをお知らせします。

※受講動機・受講歴等により選考する場合があります。

※遠隔地の方は宿泊も可能です。ご相談ください。

11 カリキュラム計画 (予定)

栽培実習品目

施設栽培 (ビニールハウス)	露地栽培
トマト・ミニトマト・なす・ピーマン	ばれいしょ・ねぎ・スイートコーン・落花生・えだまめ・さといも・さつまいも・かぼちゃ・すいか・にんじん・キャベツ・はくさい・レタス・だいこん・たまねぎ・にんにく

講義・演習計画

回	内容		回	内容	
第1回 (5/11)	講義	いわての野菜について ばれいしょの栽培 トマトの栽培 ねぎの栽培	第7回 (8/17)	講義	トマトの病害虫と生理障害 なす、ピーマンの病害虫と 生理障害
	演習	単位の換算		演習	展着剤 薬剤の準備
第2回 (5/25)	講義	なすの栽培 ピーマンの栽培 えだまめの栽培 スイートコーンの栽培	第8回 (8/31)	講義	病害虫とその対策 (きゅうり、だいこん、ねぎ、 キャベツ)
	演習	肥料計算		演習	野菜の分類 野菜の分類と輪作
第3回 (6/8)	講義	きゅうりの栽培 かぼちゃの栽培 すいかの栽培 さつまいもの栽培	第9回 (9/14)	講義	土づくりと施肥 アスパラガスの栽培 農業経営のシミュレーション
	演習	植栽本数の計算		演習	農業経営計画の策定
第4回 (6/22)	講義	さといもの栽培 にんじんの栽培 落花生の栽培 農薬の安全使用	第10回 (9/28)	講義	にんにくの栽培 たまねぎの栽培 ほうれんそうの栽培
	演習	農薬の適正使用		演習	私の目指す農業①【立案】
第5回 (7/6)	講義	キャベツ、はくさいの栽培 セル育苗について 農薬の系統別分類	第11回 (10/12)	講義	遊休農地にお勧めの作物 パイプハウスの建て方
	演習	病害虫防除計画		演習	私の目指す農業②【発表】
第6回 (7/20)	講義	レタスの栽培 だいこんの栽培 作物を動物の被害から守る			
	演習	なし			

新規就農者研修（入門コース）～いわて農業入門塾～受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

2019年 月 日

ふり がな

氏 名

生年月日	昭和・平成 年 月 日生（ 歳）	性別	男・女
現住所	〒		
連絡先	電話		
	携帯		
	Fax		
	Mail		
職業			
農業体験	有 ・ 無		
研修受講歴 (農大主催研修)	※例) 入門塾 (H28-29) 受講、基礎コース (H30) 受講 等		
就農希望	有 ・ 無	有の方は_____年頃に就農予定 就農済の方は_____年に就農	
農地の所有 (借地含む)	有 ・ 無	有の方は 田 _____ a ・ 畑 _____ a	
受講の動機			

申込書に記載された個人情報には研修運営に使用するほか、就農支援のため関係機関と共有することがあります。

(2) 新規就農者研修（基礎コース）

1 目的

就農に必要な基礎的知識や技術等を習得するとともに、各自が志す営農上の諸課題を主体的に解決できる能力の向上を図る。

2 内容

(1) 講義

専門コース別講義（稲作、野菜、花き、果樹）及び共通講義を行います。

- ・専門コース別講義：専門コース別に栽培理論や栽培技術などを学びます。
- ・共通講義：土壌学や農業簿記などの就農に必要な基礎的知識を学びます。

(2) 演習・実習

研修者の経営目標達成に向けて課題を設定し、解決のための演習や機械操作の実習等を行います。

(3) 経営事例研修

県内の新規就農者や先進農家を訪問し、経営事例を研修します。

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

農業次世代人材投資資金（準備型及び経営開始型）受給者
新規就農者
就農3年程度までの者

5 場所

岩手県立農業大学校、県内経営事例研修先

6 実施時期

2019年4月～2020年2月

7 募集定員

20名（稲作、野菜、花き、果樹の各専門コース5名程度）

8 募集期間

2019年2月1日（金）～3月8日（金）【普及センターが切】

※普及センターは、3月15日（金）までに受講申込書を農大に提出

9 経費

(1) 宿泊で研修する場合：80,000円（宿泊、食事、教材）

(2) 日帰りで研修する場合：30,000円（食事、教材）

公益社団法人岩手県農業公社の担い手育成事業により、受講経費の助成を受けることができます。詳しくは岩手県農業公社（連絡先：019-651-2181）又は管轄の農業改良普及センターにご相談ください。

10 申込み方法

P9の【新規就農者研修（基礎コース）受講申込書】を期限までに農業改良普及センターに提出してください。後日受講に必要な手続きをお知らせします。

※受講動機等により選考する場合があります。

11 その他

研修の様子を写真に撮影し、当校ホームページ等でPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

12 カリキュラム計画 (予定)

回	1 日目		2 日目		3 日目	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
第 1 回 9:00~ 15:30	4月24日(水) 開講式、校長講話、 オリエンテーション		4月25日(木) 演習 (研修課題作成)		4月26日(金) 講義・実習 (ほ場実習)	
第 2 回 9:00~ 15:30	5月22日(水) 講義 (専門コース別)		5月23日(木) 事例研修		5月24日(金) 講義・実習 (トラクタ操作基本研修)	
第 3 回 9:00~ 15:30	6月26日(水) 講義 (専門コース別)		事例研修 (農業研究センター)	講義 (就農支援制度)	6月28日(金) 事例研修	
第 4 回 9:00~ 15:30	7月17日(水) 講義 (専門コース別)		7月18日(木) 講義・実習 (土壌環境・農薬適正使用)		7月19日(金) 事例研修	
第 5 回 9:00~ 15:30	講義・演習 (土壌学実験)	講義 (専門コース別)	8月29日(木) 講義・実習 (土壌学実験)		8月30日(金) 事例研修	
第 6 回 9:00~ 15:30	10月25日(金) 実習 (農産物販売実習準備)		10月26日(土) 実習 (農産物販売実習)		10月27日(日) 実習 (農産物販売実習)	
第 7 回 9:00~ 15:30	11月13日(水) 講義・実習 (トラクタメンテナンス)		11月14日(木) 演習 (農業経営シミュレーション)		11月15日(金) 事例研修	
第 8 回 9:00~ 15:30	12月4日(水) 講義・演習 (農業簿記概論)		12月5日(木) 講義・演習 (農業簿記概論)		12月6日(金) 演習 (パソコン簿記)	
第 9 回 9:00~ 15:30	1月15日(水) 講義 (農業経営)		講義 (スマート農業)	講義 (経営事例)	1月17日(金) 演習 (農業経営)	
第 10 回 9:00~ 15:30	2月12日(水) 経営計画発表準備		2月13日(木) 経営計画発表会予行演習		経営計画 発表会	修了式

*年間計画は、講師の都合等によって内容及び実施順序の変更をすることがあります。

第1回の1日目(4月24日)は、10:00~15:00となります。

農業改良普及センター一覧表

居住地	申込先	住所	電話番号 FAX番号
花巻市、北上市	中央農業改良普及センター (地域普及グループ)	〒024-0003 北上市成田 20-1	0197-68-4464 0197-68-4474
遠野市	遠野普及サブセンター	〒028-0525 遠野市六日町 1-22	0198-62-9937 0198-62-0362
西和賀町	西和賀普及サブセンター	〒029-5512 西和賀町川尻 40-40-235	0197-82-3125 0197-82-2212
盛岡市、滝沢市、雫石町、紫波町、矢巾町	盛岡農業改良普及センター	〒020-0023 盛岡市内丸 11-1	019-629-6730 019-629-6739
八幡平市、葛巻町、岩手町	八幡平農業改良普及センター	〒028-7112 八幡平市田頭 39-72-2	0195-75-2233 0195-75-2269
奥州市、金ヶ崎町	奥州農業改良普及センター	〒023-1111 奥州市江刺区大通り 7-13	0197-35-6741 0197-35-6303
一関市、平泉町	一関農業改良普及センター	〒029-0803 一関市千厩町千厩字北方 85-2	0191-52-4961 0191-52-4965
大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町	大船渡農業改良普及センター	〒022-8502 大船渡市猪川町字前田 6-1	0192-27-9918 0192-27-9936
宮古市、山田町	宮古農業改良普及センター	〒027-0072 宮古市五月町 1-20	0193-64-2220 0193-64-5631
岩泉町、田野畑村	岩泉普及サブセンター	〒027-0501 岩泉町岩泉松橋 24-3	0194-22-3115 0194-22-2806
久慈市、普代村、野田村、洋野町	久慈農業改良普及センター	〒028-8042 久慈市八日町 1-1	0194-53-4989 0194-53-5009
二戸市、軽米町、九戸村、一戸町	二戸農業改良普及センター	〒028-6103 二戸市石切所字荷渡 6-3	0195-23-9208 0195-23-9387

新規就農者研修（基礎コース）受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

2019年 月 日

ふりがな
氏名

写真貼付欄
(3か月以内)
縦4cm
横3cm

希望専門コース：稲作 野菜 花き 果樹 (※希望コースに○)

生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)	性別	男・女
現住所	〒		
連絡先	電話		
	携帯		
	Fax		
	Mail		
参加方法	宿泊 日帰り (※いずれかに○)		
最終学歴	年 月 (科・課程) 卒		
職業(職歴)			
研修受講歴	※例)入門塾(H28-29)受講、基礎コース(H30)受講 等		
経営 状況	品目		
	規模	a	a
受講の動機 (選考判断に使用する場合がありますので詳細にご記入ください)			

申込書に記載された個人情報は研修運営に使用するほか、就農支援機関等と共有する場合があります。

(3) 新規就農者研修（冬期集中簿記コース）

- 1 目 的
就農と、その後の経営管理に必要な複式簿記の基礎的知識を習得することを目的とします。
- 2 内 容
(1) 講義
農業簿記について、「複式簿記の必要性」「仕訳の基本」「残高試算表の作成」「決算処理」「農業簿記ソフトの特徴と活用方法」等の講義を行います。
(2) 演習
例題を用い、手計算ならびにパソコンソフト利用による記帳・集計の演習を行います。
- 3 講 師
農業大学校職員、外部講師
- 4 対 象 者
農業次世代人材投資資金（準備型及び経営開始型）受給者
新規就農者
就農3年程度までの者
- 5 場 所
岩手県立農業大学校
- 6 実施時期
2019年12月4日（水）～6日（金）および12月11日（水）～13日（金）
- 7 募集定員
20名
- 8 募集期間
2019年10月1日（火）～10月25日（金）【普及センターへ切】
※普及センターは、10月31日（木）までに受講申込書を農大に提出
- 9 経 費
受講料は無料。
ただし宿泊代、食事代、教材代は別途必要。
- 10 申込み方法
P11の【新規就農者研修（冬期集中簿記コース）受講申込書】を農業改良普及センターに提出してください。
※市町村別の担当普及センターは、P8参照。
募集期間終了後、受講に必要な手続きをお知らせします。
※受講動機等により選考する場合があります。
※日帰りで受講できます。遠隔地の方は宿泊も可能です。ご相談ください。
- 11 カリキュラム計画（予定）

回	1日目		2日目		3日目	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
第1回 9:00～ 15:00	12月4日(水) 講義・演習 (農業簿記概論)		12月5日(木) 講義・演習 (農業簿記概論)		12月6日(金) 演習 (パソコン簿記)	
第2回 9:00～ 15:30	12月11日(水) 演習 (パソコン簿記)		12月12日(木) 演習 (パソコン簿記)		12月13日(金) 講義・演習 (農業簿記)	

※年間計画は、講師の都合等によって内容及び実施順序の変更をすることがあります。
※第1回は、新規就農者研修（基礎コース）との合同研修となります。

- 12 その他
研修の様子を写真に撮影し、当校ホームページ等でPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

新規就農者研修（冬期集中簿記コース）受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

2019年 月 日

ふりがな
氏名

写真貼付欄
(3か月以内)
縦4cm
横3cm

生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)	性別	男・女
現住所	〒		
連絡先	電話		
	携帯		
	Fax		
	Mail		
最終学歴	年 月 (科・課程) 卒		
職業(職歴)			
研修受講歴	※例)入門塾(H28-29)受講、基礎コース(H30)受講 等		
経営 状況	品目 規模	a	a
受講の動機 (選考判断に使用する場合がありますので詳細にご記入ください)			

食事・宿泊の申込み (希望する項目に○)

第1回	12月3日(火)				12月4日(水)				12月5日(木)				12月6日(金)			
	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊
第2回	12月10日(火)				12月11日(水)				12月12日(木)				12月13日(金)			
	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊

※食事代は、朝食 390 円、昼食 440 円、夕食 470 円です。

宿泊は、1,680 円/泊です。

※代金は研修初日に一括でお支払いいただきます。釣り銭の無いようにお願いします。

※お支払いいただいた代金は、キャンセルの場合もお返しできませんのでご了承ください。

申込書に記載された個人情報は研修運営に使用するほか、就農支援機関等と共有する場合があります。

(4) 新規就農者研修（経営確立コース）

1 目的

農業経営に必要な知識や技術等の習得をすすめ、自己の経営実績を検証し、経営の安定とステップアップに向けた能力の向上を図る。

2 内容

就農後の経営実績や課題を踏まえ、雇用や6次化など課題解決に資するテーマ別に県内の先進経営体において事例研修を行う。また、経営確立を促進するため、財務分析等自らの経営実績の検証手法を学ぶとともに、個々の経営理念に基づく経営計画の作成等を行う。

(1) 経営事例研修：県内の先進農家の経営事例などを研修します。

平成30年度の事例研修先の例

- ・イタリア野菜をレストランへ供給するとともに、ドライトマトやバーニャカウダ等の加工品製造・販売に取り組んでいる経営体
- ・地域の高齢者を上手に雇用して、ピーマンの大規模経営を実践している経営体 など

(2) 講義：分野別の講義を受講します。

(農業関連税務、財務分析、土づくり・持続型農業、経営戦略作成、スマート農業)

平成30年度の講義の例

- ・中小企業診断士による農業分野の経営発展事例等の講義、研修生の経営現況に基づく展開方向のアドバイス
- ・税理士による所得税等の講義、経営現況に基づく税務関連の手続き等の助言 など

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

農業次世代人材投資資金（経営開始型）受給者

就農3～5年程度の者

※上記かつ、複式簿記の知識がある者

5 場所

岩手県立農業大学校、県内先進事例研修先

6 実施時期

2019年5月～2020年2月

7 募集定員

20名

8 募集期間

2019年2月1日（金）～3月8日（金）【普及センターへ切】

※普及センターは、3月15日（金）までに受講申込書を農大に提出

9 経費

受講料は無料。ただし宿泊代、食事代、教材代は別途必要。

10 申込み方法

P14の【新規就農者研修（経営確立コース）受講申込書】を農業改良普及センターに提出してください。

※市町村別の担当普及センターは、P8参照。

募集期間終了後、受講に必要な手続きをお知らせします。

※受講動機等により選考する場合があります。

※日帰りを受講できます。遠隔地の方等は宿泊も可能です。ご相談ください。

11 カリキュラム計画（予定）

（１）経営事例研修

回	内 容
第 1 回 5/28(火) 9:00～16:00	開講式、6次産業化の先進事例を見学して学ぶ
第 2 回 7/16(火) 9:00～16:00	持続型農業の先進事例を見学して学ぶ
第 3 回 7/23(火) 9:00～16:00	雇用経営の先進事例を見学して学ぶ
第 4 回 10/15(火) 9:00～16:00	GAP の先進事例を見学して学ぶ

（２）講義

回	9:00～12:00	13:00～16:00
第 1 回 6/18(火)	スマート農業総論	
第 2 回 11/11(月)	【農業関連税務】税金の基礎	【農業関連税務】所得税の概要
11/12(火)	【財務分析】現状の規模数値の把握	【財務分析】財務諸表の概要
第 3 回 11/25(月)	【農業関連税務】確定申告の基礎（青色申告と決算書）	【農業関連税務】確定申告の基礎（専従者給与について）
11/26(火)	【財務分析】損益計算書・貸借対照表の収益性・効率性・安全性分析と農業法人の財務諸表事例を使った分析	【財務分析】損益分岐点の計算及び活用方法
第 4 回 12/9(月)	【農業関連税務】確定申告の基礎（申告書の書き方）	【農業関連税務】消費税の概要と申告
12/10(火)	【財務分析】原価・経費管理のあり方	【財務分析】利益計画及び長期経営計画の立て方
第 5 回 1/20(月)	【土づくり・持続型農業】持続型農業と土の役割	【土づくり・持続型農業】土づくりの歴史と農業の物質循環機能
1/21(火)	【経営計画作成】心の地図探索と SWOT 分析	【経営計画作成】ビジネスモデル分析を通じてのビジョン設定
第 6 回 2/3(月)	【土づくり・持続型農業】土壌分析および診断	【土づくり・持続型農業】土壌診断および診断
2/4(火)	【経営計画作成】実現可能性の検証	【経営計画作成】組織力の強化、プレゼン技法
第 7 回 2/17(月)	【土づくり・持続型農業】有機物資源の活用（堆肥・有機肥料）	【土づくり・持続型農業】化学的手法に替わる耕種的生物的病害虫管理等（畑輪作・混作・水田輪換等）
2/18(火)	【経営計画作成】損益計画・資金計画の作成	【経営計画作成】経営計画発表会

12 その他

研修の様子を写真に撮影し、当校ホームページ等でPRに使用する場合がありますのでご了承ください。

新規就農者研修（経営確立コース）受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

2019年 月 日
 ぶり がな
 氏 名

写真貼付欄
 (3か月以内)
 縦 4 cm
 横 3 cm

生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)	性別	男・女
現住所	〒		
連絡先	電話		
	携帯		
	Fax		
	Mail		
最終学歴	年 月 (科・課程) 卒		
職業 (職歴)			
研修受講歴	※例) 入門塾 (H28-29) 受講、基礎コース (H30) 受講 等		
経営状況	(例) 施設トマト		
	20a	a	a
品目			
規模	a	a	a
受講の動機 (選考判断に使用する場合がありますので詳細にご記入ください) <hr/>			

申込書に記載された個人情報は研修運営に使用するほか、就農支援機関等と共有する場合があります。

2 農業者研修

(1) 農業機械基礎研修

1 目的

新規就農者や女性農業者が農業機械の初歩的な操作や簡易な点検整備を体験し、習得することを目的とします。

2 内容

(1) 農業管理機械基礎研修

トラクタや噴霧機、刈払機等の基本操作を体験実習します。

(2) トラクタ体験研修

農大トラクタコースで走行運転、始業点検の方法等を体験実習します。

※ ただし、天候や機械の状況等により、内容を変更する場合があります。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

女性農業者、新規就農者（定員を超える場合は県内居住者優先）

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

(1) 農業管理機械基礎研修 6月21日（金）

(2) トラクタ体験研修 11月 8日（金）

7 募集定員

各5名

8 募集期間

(1) 農業管理機械基礎研修 5月21日（火）～6月6日（木）

(2) トラクタ体験研修 10月 1日（火）～18日（金）

9 経費

受講料は無料。

ただし宿泊代、食事代は別途必要。

10 申込み方法

メールの方は、農業大学校ホームページから【農業機械基礎研修受講申込書】をダウンロードして必要事項を記入後、CE0014@pref.iwate.jp あてに送付してください。

ファックスまたは郵送の方は、P16の【申込書】を農業大学校に提出してください。

11 その他

(1) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備等に損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。

(2) 事前に各自で傷害保険に加入のうえ受講してください。

農業機械基礎研修受講申込書

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏名：

研修日	<input type="checkbox"/> 農業管理機械基礎研修 2019年 6月21日 (金) <input type="checkbox"/> トラクタ体験研修 2019年11月 8日 (金)																										
現住所	〒 —																										
連絡先	電話： FAX：																										
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)	性別	男・女																								
職業																											
傷害保険	<input type="checkbox"/> 加入済みです																										
宿泊・食事の申込み (希望する項目に○)	(1) 農業管理機械基礎研修 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">6月20日 (木)</td> <td colspan="2">6月21日 (金)</td> </tr> <tr> <td>夕食</td> <td>宿泊</td> <td>朝食</td> <td>昼食</td> </tr> <tr> <td>470円</td> <td>1,130円</td> <td>390円</td> <td>440円</td> </tr> </table> (2) トラクタ体験研修 <table border="1"> <tr> <td colspan="2">11月7日 (木)</td> <td colspan="2">11月8日 (金)</td> </tr> <tr> <td>夕食</td> <td>宿泊</td> <td>朝食</td> <td>昼食</td> </tr> <tr> <td>470円</td> <td>1,680円</td> <td>390円</td> <td>440円</td> </tr> </table>			6月20日 (木)		6月21日 (金)		夕食	宿泊	朝食	昼食	470円	1,130円	390円	440円	11月7日 (木)		11月8日 (金)		夕食	宿泊	朝食	昼食	470円	1,680円	390円	440円
6月20日 (木)		6月21日 (金)																									
夕食	宿泊	朝食	昼食																								
470円	1,130円	390円	440円																								
11月7日 (木)		11月8日 (金)																									
夕食	宿泊	朝食	昼食																								
470円	1,680円	390円	440円																								

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません

(2) トラクタ運転研修

1 目的

大型特殊自動車（農耕用限定）免許及びけん引（農耕車限定）免許取得に必要な、道路交通法に基づく運転技術の習得を目的とします。

2 内容

大型特殊自動車（農耕用限定）またはけん引（農耕車限定）免許受験に必要な、道路交通法に基づく運転技術を校内運転コースで実習します。

※ 当校では、運転免許試験は行っていません。運転免許を取得するためには、自動車運転免許試験場（盛岡市）で受験する必要があります。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

農業者、農業生産法人、集落営農組織等のオペレータ（定員を超える場合は県内居住者優先）

※けん引研修受講には、大型特殊免許（農耕車限定も可）を保有していることが必要です。（受講初日に運転免許証をお持ちください）。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

(1) トラクタ（単体）運転研修（9時から）

時期	実施日
5月	5月13日（月）、15日（水）
7月	7月1日（月）、3日（水）
8月	8月5日（月）、6日（火）
10月	10月15日（火）、16日（水）
11月	11月6日（水）、7日（木）

(2) トラクタけん引研修（9時から）

時期	実施日
6月	6月17日（月）、19日（水）
7月	7月24日（水）、25日（木）
10月①	10月21日（月）、23日（水）
10月②	10月29日（火）、30日（水）

7 募集定員

各回5名

8 募集期間

いずれの研修も 実施時期の前月1日～15日

9 経費

受講料は無料。

ただし宿泊代、食事代は別途必要。

10 申込み方法

メールの方は、農業大学校ホームページから【トラクタ運転研修受講申込書】をダウンロードして必要事項を記入後、CE0014@pref.iwate.jp あてに送付してください。

ファックスまたは郵送の方は、P18の【申込書】を農業大学校に提出してください。

11 その他

(1) 故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備等に損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。

(2) 事前に各自で傷害保険に加入のうえで受講してください。

トラクタ運転研修受講申込書

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏名：

研修の種類 (いずれか1つに☑)	トラクタ(単体)運転研修																																																			
	<input type="checkbox"/> 2019年 5月13日(月)、15日(水) <input type="checkbox"/> 2019年 7月 1日(月)、 3日(水) <input type="checkbox"/> 2019年 8月 5日(月)、 6日(火) <input type="checkbox"/> 2019年10月15日(火)、16日(水) <input type="checkbox"/> 2019年11月 6日(水)、7日(木)																																																			
	トラクタけん引研修																																																			
	<input type="checkbox"/> 2019年 6月17日(月)、19日(水) <input type="checkbox"/> 2019年 7月24日(水)、25日(木) <input type="checkbox"/> 2019年10月21日(月)、23日(水) <input type="checkbox"/> 2019年10月29日(火)、30日(水)																																																			
取得免許の種類 (該当に○)	大型 中型 普通 大特 けん引 大自二 普自二 原付 小特	免許の条件等(あれば記入)																																																		
現住所	〒 ー																																																			
連絡先	電話： Fax：																																																			
生年月日	昭和・平成 年 月 日	性別	男・女																																																	
職業																																																				
傷害保険	<input type="checkbox"/> 加入済みです																																																			
<p>食事・宿泊の申込み(希望する項目に○)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">研修前日</th> <th colspan="4">研修1日目</th> <th colspan="4">研修2日目</th> <th colspan="4">研修翌日</th> </tr> <tr> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ー</td><td>ー</td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td>ー</td><td>ー</td><td>ー</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用料金は、朝食 390 円、昼食 440 円、夕食 470 円、宿泊は 5 月が 1,660 円、6~9 月が 1,130 円、10・11 月が 1,680 円です。 ※ 代金は研修初日に一括でお支払いいただきます。釣り銭の無いようにお願いします。 ※ お支払いいただいた代金は、キャンセルの場合もお返しできませんのでご了承ください。</p>					研修前日				研修1日目				研修2日目				研修翌日				朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	ー	ー											ー	ー	ー	
研修前日				研修1日目				研修2日目				研修翌日																																								
朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊																																					
ー	ー											ー	ー	ー																																						

申込書に記載された個人情報研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません

3 農業指導者研修

(1) 花き技術向上研修

1 目的

本県花きの重点推進品目を中心に、地域の立地条件・特性を生かした生産・販売を実践するために、新しい栽培技術や最新の流通事情、先進産地の取り組みに関する研修を行い、花き農家の経営改善に役立てることを目的とします。

2 内容

切花品目（菊・トルコギキョウ等）の品種特性および栽培管理技術等について実証栽培圃場を活用した研修を行います。

3 講師

種苗会社職員、農業大学校職員

4 対象者

花き生産者及び農業普及員、JA営農指導員等

5 場所

岩手県立花きセンター

6 実施時期

2019年7月～2020年2月

7 募集定員

各回100名

8 募集期間

実施のおよそ1か月前に、要領を岩手県立花きセンターホームページに公開します。

9 経費

受講料は無料。

10 申込み方法

関係機関や種苗会社等を通じてお知らせしますので、要領に沿って申込みか、または岩手県立花きセンターホームページから【受講申込書】をダウンロードして必要事項を記入後、ファックスまたはメールで送付ください。

岩手県立花きセンター

Tel 0197-43-2107

Fax 0197-43-2108

Mail CE0014@pref.iwate.jp

11 カリキュラム計画（予定）

回	開催日時	内容
第1回	7月4日（木） 10:00～15:30 圃場見学 13:00～15:00 研修会	スプレーギク・小ぎく・一輪ぎくの 新品種の特性比較（7月出荷対応品種）と栽培技術
第2回	8月21日（水） 13:00～16:00	トルコギキョウの新品種（8月出荷対応品種）の特性 比較と栽培技術および施設花き品目栽培紹介
第3回	9月4日（水） 10:00～15:30 圃場見学 13:00～15:00 研修会	スプレーギク・小ぎく・一輪ぎくの 新品種の特性比較（9月出荷対応品種）と栽培技術
第4回	12月5日（木） 10:00～15:30 圃場見学 13:00～15:00 研修会	寒小ぎく、寒スプレーギクの品種特性と栽培技術 （11～12月出荷対応品種）
第5回	2月中旬 13:00～15:30	花き生産上の問題点とその対策等について

※研修内容は気象や生育状況により変更する場合がありますのでご了承願います。

(2) 農業機械技能等向上研修

1 目的

高性能農業機械の進展に即応できる優れた操作技能者を養成し、農業の生産性向上と農作業安全の確保に寄与することを目的とします。

2 内容

(1) 技能研修 (※ 農大学生との合同研修になります)

①トラクタへの作業機の着脱実習 ②農業機械の点検整備等実習

※研修は、学生との合同研修となり、最終日に検定を実施し、合格者には修了証書を授与します。

(2) 管理運営研修

農業機械の導入利用計画や作業安全管理等のマネジメント能力を身に付ける研修

1日目は農業機械の導入利用計画、2日目は農業機械と資材の管理及び農作業安全。

管理運営研修は1日目のみ、または2日目のみの受講も可能です。

3 講師

農業大学校職員

技能研修では、トラクタへの作業機の着脱方法や点検・整備の仕方を学びます。

管理運営研修では、1日目に農業法人や集落営農組織、大規模農家等が各種農業機械を導入するにあたっての適正な能力(仕様)の計算方法やコスト計算、作業受託料金の設定方法について、2日目に機械や資材の管理方法、農作業安全について学びます。

4 対象者

(1) 技能研修

県内に居住する農業者等

(2) 管理運営研修

農業法人や集落営農組織の運営管理者等、県内に居住する農業者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

(1) 技能研修 (9時～16時、最終日は15時まで)

2019年9月18日(水)～20日(金)

(2) 管理運営研修 (10時～16時、最終日は15時まで)

2020年1月28日(火)～29日(水)

7 募集定員

各5名

8 募集期間

(1) 技能研修

2019年8月7日(水)～21日(水)

(2) 管理運営研修

2019年12月16日(月)～26日(木)

9 経費

受講料は無料。

ただし宿泊代、食事代、教材代は別途必要。

10 申込み方法

メールの方は、農業大学校ホームページから【農業機械技能等向上研修受講申込書】をダウンロードして必要事項を記入後、CE0014@pref.iwate.jpあてに送付してください。

ファックスまたは郵送の方は、P21の【申込書】を農業大学校に提出してください。

11 その他

(1) 故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備等に損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。

(2) 技能研修受講者は事前に各自で傷害保険に加入のうえ受講してください。

農業機械技能等向上研修受講申込書

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏名：

研修期間	<input type="checkbox"/> (1) 技能研修 2019年 9月18日(水)～20日(金) <input type="checkbox"/> (2) 管理運営研修 [<input type="checkbox"/> 2日間受講、 <input type="checkbox"/> 28日のみ受講、 <input type="checkbox"/> 29日のみ受講] 2020年 1月28日(火)～29日(水) ※ 管理運営研修は1日だけ受講することも可能です																																																		
住所	〒 —																																																		
連絡先	電話： FAX：																																																		
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)	性別	男・女																																																
職業																																																			
傷害保険	<input type="checkbox"/> 加入済みです																																																		
食事・宿泊の申込み (希望する項目に○)																																																			
(1) 技能研修																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">9月17日(火)</th> <th colspan="4">9月18日(水)</th> <th colspan="4">9月19日(木)</th> <th colspan="4">9月20日(金)</th> </tr> <tr> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td><td>—</td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td>—</td><td>—</td> </tr> </tbody> </table>				9月17日(火)				9月18日(水)				9月19日(木)				9月20日(金)				朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	—	—													—	—
9月17日(火)				9月18日(水)				9月19日(木)				9月20日(金)																																							
朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊																																				
—	—													—	—																																				
(2) 管理運営研修																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">1月28日(火)</th> <th colspan="4">1月29日(水)</th> </tr> <tr> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> <th>朝</th><th>昼</th><th>夕</th><th>泊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td><td></td><td></td><td></td> <td></td><td></td><td>—</td><td>—</td> </tr> </tbody> </table>				1月28日(火)				1月29日(水)				朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊	—						—	—																								
1月28日(火)				1月29日(水)																																															
朝	昼	夕	泊	朝	昼	夕	泊																																												
—						—	—																																												
※ 利用料金は、朝食 390 円、昼食 440 円、夕食 470 円、宿泊は 9 月が 1,130 円、1 月が 1,680 円です。 ※ 代金は研修初日に一括でお支払いいただきます。釣り銭の無いようにお願いします。 ※ お支払いいただいた代金は、キャンセルの場合もお返しできませんのでご了承ください。																																																			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

4 農業ふれあい研修

(1) 児童・生徒農業体験研修

1 目的

次世代を担う子供たちが、動物や植物を「見る・触れる・知る」ことによって食べ物や農業・農村の大切さを知り、豊かな心を育む他、職業としての農業を理解することを目的とします。

2 内容

- (1) 農業施設見学：農業大学校畜舎見学、花きセンター見学
 - (2) 幼児・児童農作業体験：りんご収穫
 - (3) 中学生農作業体験：農業インターンシップ（要相談）
- ※なお、研修の具体的内容は、受講希望者と相談のうえ決定します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

保育園・幼稚園児、小・中学生
(保育園・幼稚園又は学校の団体での受講とします。)

5 場所

岩手県立農業大学校、岩手県立花きセンター

6 実施時期

5月～11月までの月～金曜日
※ただし、りんご収穫は10～11月のみとなります。

7 募集定員

- (1) 40名
 - (2) 20名
 - (3) 5名
- ※但し、これを超過する場合も対応が可能な場合がありますので、お問い合わせください。

8 募集期間

実施希望日の1か月前まで

9 経費

受講料は無料です。
ただし、りんご収穫体験の場合は実費が必要です（H30年度実績：100円/2個 ※年度によって変動あり）。

10 申込み方法

P23の【受講申込書】に必要事項を記入後、下記あてに提出してください。

岩手県立花きセンター Tel 0197-43-2107 Fax 0197-43-2108 Mail CE0014@pref.iwate.jp

児童・生徒農業体験研修受講申込書

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

校名：
担当者名：

研修日時	2019年 月 日 () ()時()分 ~ ()時()分
学校・学年 または団体名	() <input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 保育園 <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 ()歳児クラス または 第()学年
人数	名 (児童・生徒 名、引率 名) ※クラス数(複数ある場合)()クラス
担当者名	
連絡先	電話： FAX：
希望する コース	<input type="checkbox"/> 農業施設見学 <input type="checkbox"/> 農業大学校畜舎 <input type="checkbox"/> 花きセンター (複数選択可) <input type="checkbox"/> 幼児・児童農作業体験(りんご収穫) <input type="checkbox"/> 中学生農作業体験(農業インターンシップ)
昼食時間の 有無について	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(昼食時間 時 ~ 時)

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません

(2) 子供花育研修

1 目 的

次世代を担う子供たちが、花や緑に親しむ機会を通してやさしさや美しさを感じる気持ちを育むことを目的とします。

2 内 容

花きセンターで栽培された花を教材にし、フラワーアレンジメント等を体験するとともに、花にまつわる季節の行事などを学びます。

3 講 師

外部講師

4 対 象 者

保育園・幼稚園児、小・中学生（第3・4回は親子参加）

5 場 所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム（花の館エリア）

6 実施時期

- (1) 第1回：7月18日（木）（保育園・幼稚園又は学校の団体での受講とします。）
10時～12時
- (2) 第2回：7月23日（火）（保育園・幼稚園又は学校の団体での受講とします。）
10時～12時
- (3) 第3回：12月7日（土）（ホームページ上に掲載の上公募します。）
10時～12時

7 募集定員

- (1) 第1回：20名
- (2) 第2回：20名
- (3) 第3回：20組40名（親子）

8 募集期間

- (1) 第1回：2019年 3月1日（金）～ 3月15日（金）（先着順）
- (2) 第2回：2019年 3月1日（金）～ 3月15日（金）（先着順）
- (3) 第3回：2019年11月1日（金）～11月29日（金）（先着順）

9 経 費

受講料は無料。ただし、花材代として実費をいただくことがあります。

10 申込み方法

第1・2回については代表者がP25の【受講申込書】に必要事項を記入後、下記あてに提出してください。

また、第3回については開催要領を花きセンターホームページに掲載しますので、要領に沿ってお申込みください。

岩手県立花きセンター

TEL 0197-43-2107

Fax 0197-43-2108

子供花育研修受講申込書

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

校名：
担当者名：

研修日	<input type="checkbox"/> 2019年7月18日(木) <input type="checkbox"/> 2019年7月23日(火)
学校・学年 または団体名	() <input type="checkbox"/> 幼稚園 <input type="checkbox"/> 保育園 <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 () 歳児クラス または 第() 学年
人数	名 (児童・生徒 名、引率 名) ※クラス数(複数ある場合)() クラス
担当者名	
連絡先	電話： FAX：

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません

(3) 園芸福祉研修

1 目 的

高齢者が花や緑に触れ親しむことで、暮らしの中にあるおいや癒しを感じる機会を提供することを目的とします。

2 内 容

花きセンターで栽培された花を教材に、フラワーアレンジメントを体験します。

3 講 師

外部講師

4 対 象 者

高齢者介護施設等の利用者（介護者の方も付き添い願います）

5 場 所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム（花の館エリア）

6 実施時期

(1) 第1回：9月12日（木）13～15時

(2) 第2回：9月19日（木）13～15時

7 募集定員

各回15名

8 募集期間

(1) 第1回：2019年7月1日（月）～8月22日（木）（先着順）

(2) 第2回：2019年7月8日（月）～8月29日（木）（先着順）

9 経 費

受講料は無料。

10 申込み方法

P27の【受講申込書】に必要事項を記入後、下記あてに提出してください。

岩手県立花きセンター

Tel 0197-43-2107

Fax 0197-43-2108

Mail CE0014@pref.iwate.jp

園芸福祉研修受講申込書

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

施設名：
担当者名：

研修日	<input type="checkbox"/> 2019年 9月12日 (木) <input type="checkbox"/> 2019年 9月19日 (木)
団体名	
受講者 人数	____名 (内訳：利用者 _____名、付添 _____名)
担当者名	
連絡先	電話： FAX：

申込書に記載された個人情報 は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません

(4) 花き消費者研修 ～「花塾」2019～

1 目 的

岩手県民が花に親しみ身近なものとする手段として、寄せ植え作りやハーブに対する知識を深め、生活の中に取り入れる方法を学ぶことを目的とします。

2 内 容

花苗の寄せ植えや花を使ったクラフトに関する講義と実習をコース選択して受講できます。

3 講 師

- (1) ガーデニングコース・ガーデニング初心者コース：NPO法人 GreenFields
- (2) ガーデニングクラフトコース：ハーブマイスター 坂本守氏、日本ハーバリウム協会認定講師 瀬戸淳子氏

4 対 象 者

一般県民

5 場 所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム他

6 実施時期

2019年5月～11月

7 募集定員

- (1) ガーデニングコース：40名（午前の部20名、午後の部20名）（経験者対象）
- (2) ガーデニング初心者コース：40名（午前の部20名、午後の部20名）（初心者対象）
- (3) ガーデニングクラフトコース：20名

8 募集期間

第1次募集：2019年3月 5日（火）10時～3月15日（金）16時
（先着順。満席になり次第締め切り）

第2次募集：2019年3月19日（火）10時～3月27日（水）16時
（先着順。満席になり次第締め切り）

※2次募集については、1次募集終了時点で空席が出た場合のみ実施。原則として一人1コースのみ受講可とするが、2次募集の段階で空席のあった場合は重複して受講可。

9 経 費

受講料は無料。材料代として実費をいただきます。（各回1000～2000円）

※期日10日前以降のキャンセルの場合は材料代をいただく場合があります。

10 申込み方法

募集期間内に電話で仮申し込み後、10日以内にP29の【受講申込書】に必要事項を記入後、下記あてに提出してください。

岩手県立花きセンター Tel 0197-43-2107 Fax 0197-43-2108 Mail CE0014@pref.iwate.jp

11 カリキュラム計画（予定）

コース	期 日	時 間	講義と実習の内容
ガーデニング	①6/6 ②11/13	午前：10～12時 午後：13時半～15時半 （いずれかを選択）	①初夏のハンギングバスケット作り ②クリスマスを迎える
ガーデニング 初心者	①5/15 ②10/17	午前：10～12時 午後：13時半～15時半 （いずれかを選択）	①春の寄せ植え作り ②秋冬のハンギングバスケット作り
ガーデン クラフト	①7/10 ②9/25	10～12時	①ハーブの基礎知識およびハーブ石 鹸作り ②ハーバリウム作成

※研修内容は花材の生育状況や講師都合により変更する場合がありますのでご了承願います。

花き消費者研修受講申込書

(「花塾」2019 登録申込書)

2019年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

氏 名：

生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)
現住所	〒 -
連絡先	電話
	携帯
	FAX
	Mail

コース	期 日	時 間 (希望する時間帯に✓)	講義と実習の内容	材料費
ガーデニング	①6/6 ②11/13	<input type="checkbox"/> 午前：10～12時 <input type="checkbox"/> 午後：13時半～15時半	①初夏のハンギングバスケット作り ②クリスマスを迎える	①2000円 ②2000円
ガーデニング 初心者	①5/15 ②10/17	<input type="checkbox"/> 午前：10～12時 <input type="checkbox"/> 午後：13時半～15時半	①春の寄せ植え作り ②秋冬のハンギングバスケット作り	①1500円 ②1500円
ガーデン クラフト	①7/10 ②9/25	<input type="checkbox"/> 10～12時	①ハーブの基礎知識およびハーブ石鹸作り ②ハーバリウム作成	①1000円 ②1500円

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません

必ず電話にて仮申し込みを行った後に提出願います(電話申し込み前に提出された場合は無効となります)。

IV 農業研修館の利用

1 施設の概要

農業研修館は、農業者・新規就農者・農業に関連する業務に従事する方々が研修するための施設です。宿泊棟を併設していますので、研修にゆとりをもって参加できます。

2 申込み方法

ご利用日の**14日前**までに、下記宛てに必要事項をお知らせください。

※お申し込み後の変更は宿泊のみ可能です。早めにご連絡ください。なお食事の変更はできません。

必要事項：利用日・利用目的・団体名・人数・担当者名・連絡先

岩手県立農業大学校研修科 ☎0197-43-2211 FAX 0197-43-3184

※県関係機関の方は、下記へアクセスしてください。

「F 農業大学公¥09 農業研修センター¥2019 年度農業研修館申込みはこちらへ！」

3 利用料金（税込）

研修（宿泊）初日に担当職員にお支払いください。キャンセルによる返金はできませんのでご注意ください。お釣りのないようお願いします。

※利用料金は新年度に改定になる可能性があります。ご了承ください。

宿泊（素泊まり）

春期（4～5月）	夏期（6～9月）	冬期（10～翌3月）
1,660 円／泊	1,130 円／泊	1,680 円／泊

食事

朝食	昼食	夕食	計	場所
390 円	440 円	470 円	1,300 円	岩手県立農業大学校の食堂

4 利用時間

研修棟	午前8時30分～午後5時
宿泊棟	チェックイン午後5時15分 チェックアウト午前8時30分

5 館内設備・備品

大・小浴室	各1	I Hコンロ	1台	ボディーソープ	○
テレビ	1台	タオル類	×	洗濯洗剤	○
洗濯機	4台	浴衣	×	ドライヤー	×
冷蔵庫	2台	歯ブラシ	×	ティッシュペーパー	×
電子レンジ	1台	シャンプー	○	Wi-Fi	×

V 研修施設の概要

(1) 農業研修館

施設名	規模	摘要
研修棟 研修ホール	90名	可動間仕切りで2室分割可能、映写スクリーン、拡声設備
セミナーホール	20名	映写スクリーン、拡声設備
コンピューター室	40名	パソコン40台 (LAN接続) 映写スクリーン
講師控室	1室	
ロビー		
事務室	1室	展示コーナー・休憩コーナー兼備 館内放送装置
宿泊棟 談話室 (和室)	2室	座卓12台
宿泊室 (和室)	47名	
(和室)	8室	定員4名
(洋室)	7室	定員2名
講師室	1室	定員1名 浴室付
浴室	2室	大、小

(2) 花きセンター

施設名	規模
(1) 管理研修棟 (事務室・研修室・展示室・実験室)	1棟 425 m ²
(2) 温室 (研修・実証展示・実習)	9棟 1,984 m ²
(3) パイプハウス (実証展示)	8棟 1,000 m ²
(4) 展示見本園 (各種見本・母樹保存園)	42,000 m ²
(5) 増殖圃場 (花壇苗増殖)	15,000 m ²
(6) イベント広場	22,700 m ²
(7) ロックウール栽培温室	1棟 236 m ²
(8) 花の館温室	1棟 1,040 m ²
(9) 研修用花き栽培温室	6棟 2,052 m ²
(10) 研修施設棟	1棟 649 m ²

(3) 農業機械研修施設

施設名	規模	概要
農業機械研修所		
教室	30名	
談話室	1室	
機械整備実習施設	1棟	
トラクタ運転練習コース	1	

(5) 施設案内図

